



新春を迎えて

理事長 市川 武

新年明けましておめでとうございます。

皆様お揃いですばらしいお正月をお迎えのことと存じます。

今年も年頭に当たり所感の一端を申し述べさせていただきます。

はじめに、去年は総会で承認された大規模な事業が目白押しで皆様には大変ご迷惑をお掛けいたしました。お陰さまでこれらの工事を予定どおり無事に完了させることができました。

モニター付きインターホンの取り付け、サッシ戸車の交換、塗装作業、排水管の清掃など各住戸に立ち入ったの工事が多かったため日程の調整などに大変なご協力を頂き心からお礼を申し上げる次第でございます。

なかでもインターホンと戸車については多くの方々から感謝のお言葉をいただき役員一同苦勞の甲斐があったと喜んでいるところでございます。

二番目は、昭島市長に対する現況報告の機会を得たことです。

12月17日に市長を訪ねて当管理組合の現況について詳しく報告をして参りました。内容については、①団地周辺の環境整備②雨水対策③緑地対策④ごみ対策⑤バリアフリー対策⑥防災・防犯対策⑦懸案事項など当管理組合が直面している諸問題などについてでございます。

市長からは、市の施策に沿った形でしかも周辺地域とのバランスを考えながら積極的に諸事業を推進していることに対して心からの敬意と感謝の意が伝えられました。

三番目は、安全対策についてです。

去年はCD駐車場の路面舗装工事に併せて死角となっていた古い樹木を撤去して若木の低木ツツジに植え替えるとともに北側歩道との境はネットフェンスにして見通しの改善を図り、環境改善に努めました。

これからも防犯上の見地から死角をなくし、見通しを良くすると同時に車両と自転車や歩行者が相互に安心して通行できるように配慮して行きたいと考えております。

来年度はこれらのことを念頭に置きながら次のことを検討することにしたと思っています。①防犯カメラ設置の件ですが、現在はエレベーターのかご内だけですが、これをエレベーターの乗り場、集合ポスト、駐車場など対象範囲を広げて検討する。②車両の棟前歩道の乗り上げが後を絶たない

【裏面に続きます】

ことから歩行者の安全を図るため歩道と車道の完全分離を検討する。

③防犯上、現在ある外灯の照度効果を上げるためランプの高輝度化、長寿命化、省エネ化、ローコスト化などについて検討する。等々です。

四番目は、ごみ対策と清掃問題です。

ごみハウスができてからハウス周辺の環境は良くなりましたが、ハウスの中は問題山積の状態です。有料袋を使わない人、ひとつの袋に何でも入れてしまう人、ごみ出しの時間を守らない人などが後を絶ちません。

昨年J Sが実施した清掃業務の実態調査の結果でも「施設は立派だが利用する人のマナーが悪い。」と評価は低いものになっていますので、今後はこれらの意識の高揚に努めなければならないと考えています。

また、清掃問題については、現在建物内清掃と敷地内清掃、日常清掃と定期清掃に区分して実施していますが、これらの点について抜本的に見直しをする必要があるのではないかと考えています。

五番目が、環境問題です。

当団地の周辺は、プレイシアの完成、ジャスコの開店、児童館の完成、モリタウンのリニューアル、カインズホームセンターのオープンと近年大きく変貌しています。このような状況の中で当団地だけが取り残された状態では困りますので、去年は思い切って団地の外周整備をいたしました。

今後とも日常の生活に欠かせない身近な部分に目を配りながら環境改善に努めて行きたいと考えています。

六番目は、理事選出の問題です。

間もなく来年度の理事選出の時期がやって来ます。理事は、各号棟から1名選出することになっていますが、選出に当たっては是非立候補または推薦方式をとって頂きたいということです。

当管理組合の業務は年々増えて行くことが予想されますので、順番が来たからやむを得ず理事を努めるということではなく、ご本人が納得のうえで2年程度継続して理事業務に従事して頂くことが必須の要件であると考えています。

こうすることによって、我々の管理組合が継続性のある健全な運営ができるものと信じていますし、そうでなければならぬものと思っているところです。

以上、年頭にあたり抱負の一端を申し述べさせて頂きましたが、本年も皆様方の絶大なご理解とご支援、ご協力を頂きながら活発な理事会活動を展開するとともに、健全な組合運営に努めて参る所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

